

愛知県南知多町の取組について

担当：総務部企画財政課

第2次南知多町男女共同参画計画を見直し、性別に関係なく、意欲や能力に応じて活躍できる社会を実現するための取り組みを強化する。

取組の背景 本町の世代別転出超過数は10代から30代前半が大幅に多いが、特に20代の女性の転出者数が多くなっている。その要因として、やりたい仕事がないこと、女性が声を挙げにくい地域社会ということが考えられる。そのため、第7次南知多町総合計画の中期からは、しごとづくりを最も力を入れるべき政策として位置づけている。



目指す姿 産業団体や地域の団体と一緒に、男女共同参画への正しい理解促進、性別に関係のない地域社会への参画・働き方を推進し、若者や女性が住みたい・働きたいと思えるようなまちづくりを実現させる。



取組の内容

本町では、仕事は男性、家事や育児は女性である等の性別に関する固定的な役割分担が根強く残っており、そのような価値感や慣習が今でも続いている。この現状を変えて若者や女性に住みたい・働きたいと思ってもらうために、各産業団体や地域の団体と連携して、若者や女性が働きたいと思う職場・働き方改革に取り組む。まずは、第2次南知多町男女共同参画計画の後期に向けた見直しを実施して、町の指針を定める。

見直した計画で示した指針をもとに、産業団体や地域の団体と連携し、町内の企業等の職場改革に向けた取組を実施していく。

予算・スケジュール

令和7年度に第2次南知多町男女共同参画計画の見直しを実施し、令和7年度補正又は令和8年度当初にて予算を計上して、具体的な施策を実施していく。